# 信州大学農学部野辺山ステーションの植物相

荒瀬輝夫*・岡野哲郎**・岡部繭子*
* 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター
** 信州大学農学部森林科学科

**要　　約**

八ヶ岳東麓の高原に位置する信州大学農学部野辺山ステーションでは，近年，カラマツ林や草原植生の管理について転換が求められている。野辺山ステーションにおける植物目録作成を目的として，2011年に全域を踏査して植物相および群落調査を行なった。併せて，1992―93年にまとめられた植物目録との総括と比較を行なった。その結果，全体で80科419種の維管束植物が確認された。1992―93年と2011年とで，消失種73種，新規確認種75種が認められた。消失種には草原性の種が多く，新規確認種には種子散布力の大きい低木類や帰化植物が多かった。長野県で初記録となる種（オオツメクサ）も確認された。消失種と新規確認種とで，分布の由来についての区分の内訳が有意に異なった。しかしながら，本調査での範囲と季節は限られていて充分ではないので，確実な植物目録作成と植生の変化の把握のためには，詳細な群落調査が望まれる。

**キーワード**：野辺山，植物相，植生，分布，由来

## 1．はじめに

近年，八ヶ岳東麓の南牧村野辺山地域では，カラマツ防風林について葉物野菜への落葉の混入が問題視されるようになり，2011年現在，信州大学農学部野辺山ステーション内の防風林も少しずつ伐採が進められている。また，ステーションの中央にある丘（丸山）の山頂部は，採草圧がなくなり，草原から低木林へと変貌しつつある。野辺山ステーションの植生については，維管束植物の目録を川越・馬場（1992）および冨永ら（1993）が取りまとめており，とくに草地景観の管理について馬場・伊藤（1998）が指針を示している。一方，原野や湿原の希少な植物群落や絶滅危惧種については，幾つかの報告がある（星2000，佐野・大窪2009）。植物目録作成からおよそ20年が経過し，土地利用や植生への意識も変わってきている現在，改めて植物相を把握し記録を留めることは喫緊の課題ではないかと考えられる。

地理的には，野辺山ステーションは標高およそ1350mの八ヶ岳東麓の高原地帯に位置し，千曲川支流の矢出川流域にある（図１）。八ヶ岳は，赤石山地と関東山地の分断するフォッサ・マグナ帯の中央に位置する火山である。八ヶ岳東麓のうち，千曲川東岸地域は第三紀以前の古い地質であるが，野辺山ステーションある千曲川西岸地域は火山活動由来の比較的新しい第四紀の地質である（長野県南佐久郡誌編纂委員会2004）。縄文時代前期・中期には，温暖な気候のために長野県の標高1600mあたりまでが針葉樹林から落葉広葉樹林山地帯へと交代し，ドングリ類やクルミ・クリといった豊かな山の幸によって，八ヶ岳山麓に全国有数の集落が形成された。しかし，その後の小氷期の気温低下により，八ヶ岳周辺の集落は激減したとされる（長野県立歴史館編1996）。野辺山地域は戦前には旧陸軍の演習場として利用され，戦後に進められた開拓と入植は，岩礫地と湿原が多いために困難を極めた（木村ら1977）。現在では，高冷地野菜と酪農の一大地域が形成されている。このような歴史を鑑みると，当該地域の植生は深山幽谷の原生植生ではなく，太古からの人間の生活や農業とのかかわりの中で成立してきたものであることが伺える。

野辺山ステーションは，1970年，信州大学本部直轄の野辺山農場（41ha）が農学部附属農場および演習林として移管された。以来，農場側では高冷地における野菜の栽培や畜産，演習林側ではカラマツの耐寒性試験や草原・原野の保全などが進められてきた（第９次 AFC 演習林教育研究計画編成専門委員会編2008）。しかしながら，上述のように，元来，農地を風害から守るために栽植されたカラマツが問題視され，草原植生が変貌するなど，大学としての植生管理方針も転換期にあることは否めない。

そこで本研究では，野辺山ステーションにおける

受付日　2012年１月10日
受理日　2012年２月９日

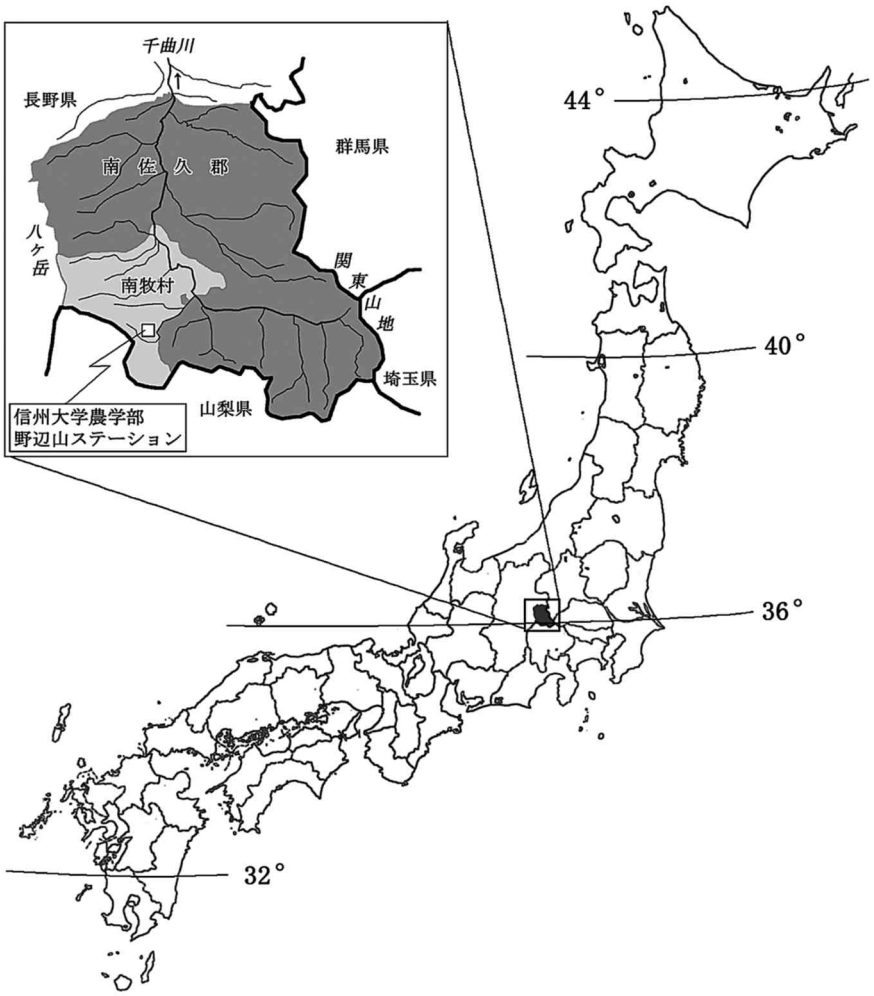


図１　野辺山ステーションの地理的位置

植物目録作成を目的として，植物相および群落調査を進めることとした。本報では，既往情報の整理，野辺山ステーション全域の踏査，および過去と現在の植物相の比較（暫定的な植物目録の作成）を行なうこととした。

## ２．調査方法

### 2.1　文献調査

川越・馬場（1992）および冨永ら（1993）に基づき，野辺山ステーションにおける1992―93年の植物目録を整理した。なお，植物の学名として，最新と思われる平凡社版植物図鑑（岩槻編1999，佐竹ら編1999ab，佐竹ら編1999abc，清水編2003）を用いた。種の配列については，科と属の配列について環境庁自然保護局編（1988）に準拠し，種小名以下についてはアルファベット順とした。

また，野辺山ステーションを調査地としている最近の卒業論文等についても可能なかぎり調べ，こちらは2011年分の植物目録に加えることとした。

### 2.2　群落調査および植物相調査

2011年５月21日に，現地の植生と群落分けのための踏査を行なった。その結果，カラマツ（*Larix kaempferi*）林，ズミ（*Malus toringo*）林（湿生の原野），二次林（ヤエガワカンバ（*Betula davurica*）等の優占林），草原（丸山山頂のみ），畑地および牧草地，および管理区域（建物周辺の芝生やカラマツ伐採跡地など）の６つの植生に大別でき，現在の植生図は図２のようになった。

それぞれの植生で代表的な地点を複数選び，およそ20m×20mの方形区で植物相および群落調査を行なった。調査項目は，出現種ごとの被度と群度である。調査は，2011年５月21日および８月29日に行なった。なお，群落調査については地点数と調査の季節が限られているため，以下では割愛することとし，植物相のみについて結果を解析した。

ここで，長野県に分布する植物については，その種がどのような分布域をもつかに基づいて，横内（1976，1983）により分布の由来が類型化されてい

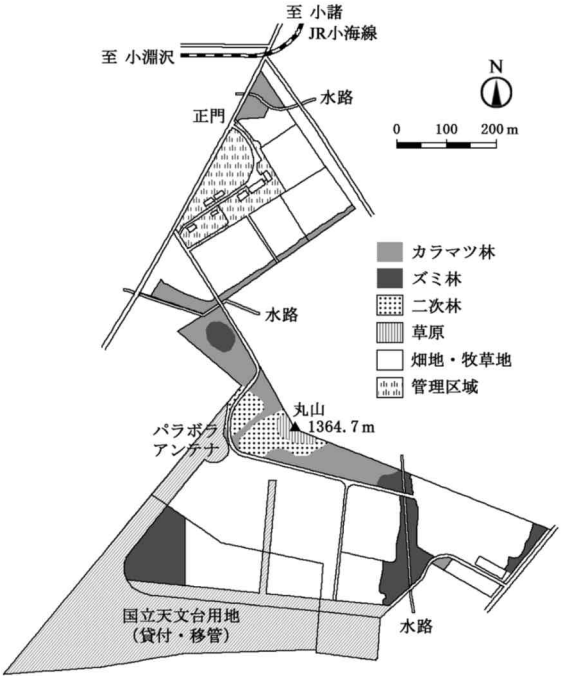


図２　野辺山ステーションにおける現存植生の分布

る。これに準拠して本報では，種ごとの由来を以下の12の区分に分けることとした。

1）飛び越し型分布（Over Japan Sea type；OJS）
2）南まわり型分布（Southern type；S）
3）北まわり型分布（Northern type；N）
4）日本列島型分布（固有種）（Endemic type；E）
5）北マキネシア系（Northern Makinoesia type；NM）
6）蝦夷陸奥地域系（Yezo-Mutu region；YM）
7）関東地域系（Kanto region；K）
8）フォッサ・マグナ地域系（Fossa Magna region；FM）
9）襲速紀地域系（Sohayaki region；SHK）
10）日本海地域系（Japan Sea region；JS）
11）史前帰化植物（Prehistoric-naturalized Plants；PP）
12）帰化植物（Alien Plants；AP）

附表では，アルファベットの略記にて示した。なお，一部の種（栽培種や長野県に本来分布しない種など）については区分の記載がないため，不明（—）とした。

## 3．結　　果

### 3.1　調査地域の気象の概要

野辺山地域における気象データ（注１）について，気温と降水量の2007～2011年の５年間平均値を図３に示した。年平均気温は7.2℃，年降水量は1465㎜であった。冬季には５年間平均でも最低気温が-20℃を下回り，厳寒の地域であることが伺える。５℃を基準値とする温かさの指数（WI）は59.1であり，冷温帯の落葉広葉樹林（山中 1990）に該当していた。

### 3.2　植物相とその変化

附表に，1992—93年と2011年調査で確認された種を掲載した。1992—93年では70科342種，2011年では78科344種，全体では80科419種となった（表１）。

２つの時期の比較を表１に示した。消失種は73種で，主な種として，ヤナギラン（*Chamaenerion angustifolium*），フデリンドウ（*Gentiana zollingeri*），センブリ（*Swertia japonica*），アザミ類（*Cirsium* spp.）ヤナギタンポポ（*Hieracium umbellatum*）などの草原性の種が多かった。一方，新規に確認されたものは75種であった。主な種として，

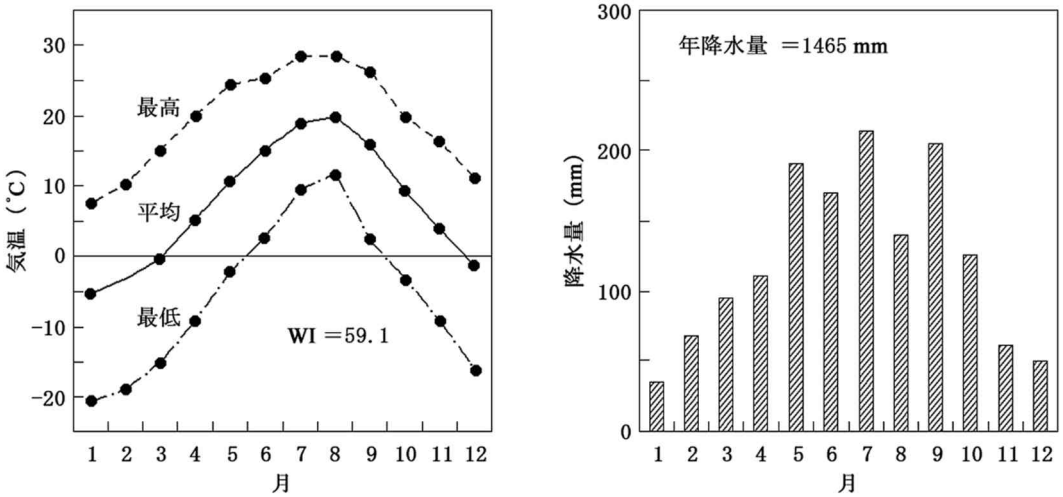


図３　野辺山における気温と降水量（2007～2011年の５年間平均値）
気象庁ホームページ（注１）よりデータ取得.

表１　植物種数の内訳

| 調査時期 | | シダ植物 | 種子植物 | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 裸子植物 | 被子植物 | | | |
| | | | | 離弁花類 | 合弁花類 | 単子葉植物 | |
| 1992-93 | 科数 | 6 | 1 | 35 | 19 | 9 | 70 |
| | 種数 | 9 | 1 | 154 | 104 | 74 | 342 |
| 2011 | 科数 | 6 | 2 | 43 | 18 | 9 | 78 |
| | 種数 | 7 | 4 | 172 | 92 | 69 | 344 |
| 総計 | 科数 | 6 | 2 | 44 | 19 | 9 | 80 |
| | 種数 | 9 | 5 | 202 | 114 | 89 | 419 |
| 変化 | | | | | | | |
| 消失？ | 種数 | 2 | 0 | 29 | 21 | 21 | 73 |
| 新規確認 | 種数 | 0 | 3 | 47 | 9 | 16 | 75 |

カエデ類（*Acer* spp.），ガマズミ類（*Viburnum* spp.），ヤマウルシ（*Rhus trichocarpa*）などの低木類や，オオツメクサ（*Spergula arvensis* var. *sativa*），ヒメオドリコソウ（*Lamium purpureum*），ニコゲヌカキビ（*Panicum acuminatum*）などの帰化植物，ユスラウメ（*Prunus tomentosa*）などの栽培種などが多かった。また，エゾスズシロ（*Erysimum cheiranthoides*）のような国内帰化植物や，ナンブワチガイソウ（*Pseudostellaria japonica*），ホガエリガヤ（*Brylkinia caudata*），タマツリスゲ（*Carex filipes*）などの林床性の植物も新規に確認された（附表）。

3.3　分布の由来とその変化

分布の由来ごとの種数の集計結果を表２のとおりである。1992―93年，2011年とも，S（南まわり分布）が100種前後と最も多く，次いでE（固有種），N（北まわり分布）が多かったが，PP（史前帰化植物）とAP（帰化植物）の順位は1992―93年と2011年とで逆転していた。５種未満の区分を合計して内訳の差を$x^2$検定したところ，各調査年における内訳の差異は有意ではなかった。

1992―93年から2001年の間の変化について見ると，消失種ではS（南まわり分布），PP（史前帰化植物），E（固有種），N（北まわり分布）の順に多かったのに対し，新規確認種ではE（固有種），N（北まわり分布），S（南まわり分布），AP（帰化植物）の順に多かった。５種未満の区分を合計して内訳の差を$x^2$検定したところ高度に有意であった（$p<0.00002$）。とくに，PP（史前帰化植物）とS（南まわり分布）で，新規確認種よりも消失種が有意に多かった（$x^2$検定，それぞれ$p<0.02$，0.003）。

表２　分布の由来からみた種数の内訳

| 由来 | 調査年 | | 変化 | |
|---|---|---|---|---|
| | 1992-93 | 2011 | 消失？ | 新規確認 |
| OJS | 11 | 9 | 3 | 1 |
| S | 108 | 94 | 25 | 11 |
| N | 64 | 70 | 13 | 19 |
| E | 70.5 | 83.5 | 14 | 27 |
| NM | 6 | 6 | 1 | 1 |
| YM | 2.5 | 2.5 | 0 | 0 |
| K | 1 | 4 | 0 | 3 |
| FM | 1 | 2 | 0 | 1 |
| SHK | 1 | 2 | 0 | 1 |
| JS | 0 | 3 | 0 | 3 |
| PP | 42 | 29 | 16 | 3 |
| AP | 38 | 43 | 4 | 9 |
| 不明 | 0 | 4 | 0 | 4 |
| 計 | 345 | 352 | 76 | 83 |

シラカンバは，EとYMの判別が困難なため按分した。亜種以下を含むため，種数は表１と一致しない。

## ４．考　　察

植物種は総計419種で，1992―93年と2011年の間で消失種と新規確認種がそれぞれ70種以上に及んでいたことは興味深い。消失したものに草原性の種が多いことは，野辺山ステーションの中でも丸山山頂の草原が低木林に遷移しつつあることに起因していると考えられる。風散布型種子をもつカエデ類や，動物散布型種子をもつガマズミ類，ヤマウルシなどが新規確認種に多いことも，遷移の進行と関連しているように思われる。

なお，新規に確認された種のうち，オオツメクサは長野県では記録がなく（清水監修1997，清水編

2003)，本報が初の報告である。エゾスズシロは北海道の自生種が国内帰化したものと考えられる（清水監修1997，清水編2003)。これらが確認された背景として，畑作や畜産に伴う植物の種子の移入が考えられよう。一方，ナンブワチガイソウは東北地方を中心に分布する種で（佐竹ら編1999b)，長野県内では稀産とされる（清水監修1997)。林床性の新規確認種はカラマツ林の奥まった場所に存在しており，いずれも種子散布力が小さいので，移入ではなく1992―93年当時も自生していたと考えるほうが自然であろう。

分布の由来から見ると，北方系のYM（北マキネシア系）やYM（蝦夷陸奥地域系)，南方系のSHK（襲速紀地域系）などが特異的に増減しているわけではないので，気候変動との関連から特定の区分の植物種群が増減する原因を説明することは難しい。PP（史前帰化植物）が減少し，AP（帰化植物）が増える傾向にあることは，草原植生の衰退が懸念されるほか，1992―93年に比べて2011年では畑地，牧草地，管理区域も含めた全域を踏査していることも一因と思われる。

本報では既往情報と新規調査を総括する形で最新の植物目録を作成し，種数の内訳から，植物種の消失と新規確認について幾つかの傾向を示した。しかし，集計上の結果が本当に種の交代を意味しているのか否かは不確定である。また，本調査は単年度で地点数と調査の季節も限られており，野辺山ステーションの植物相を通年かつ全域にわたり充分に把握できたわけではない。より確実な植物目録を作成し植生の変化を把握して植生管理に資するためには，今後，詳細な群落調査が望まれる。

## 注

注１）国土交通省気象庁ホームページ<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>，2012年１月７日閲覧

## 引用文献


1) 馬場多久男・伊藤精晤（1998b）野辺山高原における放牧・採草利用とその停止による草地景観管理の考察II―草地景観の総合的管理方法―．信州大学農学部紀要，34(2)：67-77
2) 第９次AFC演習林教育研究計画編成専門委員会編（2008）信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター演習林第９次編成教育研究計画．信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター，南箕輪．75pp.
3) 星　直斗（2000）清里・野辺山高原におけるヤエガワカンバ林の植物社会学的研究．植物地理・分類研究，48：35-45
4) 岩槻邦男編（1999）新装版日本の野生植物　シダ．平凡社，東京．311pp.
5) 環境庁自然保護局編（1988）植物目録1987．大蔵省印刷局，東京．740pp.
6) 川越久史・馬場多久男（1992）野辺山演習林の植物群落．信州大学農学部紀要，29(2)：47-88
7) 木村和弘・酒井信一・千野敦義・鈴木信弘・竹丘良昌（1977）野辺山地域における農地開発と農地基盤．信州大学農学部紀要，14(1)：95-118
8) 長野県南佐久郡誌編纂委員会編（2004）南佐久郡自然編（上)．長野県南佐久郡誌刊行会，臼田．869pp.
9) 長野県立歴史館編（1996）信濃の風土と歴史②原始時代のシナノ．長野県立歴史館，更埴．92pp.
10) 佐野恭子・大窪久美子（2009）野辺山高原におけるサクラソウ湿生群落の構造と植物遷移に関する研究．ランドスケープ研究，72：553-556
11) 佐竹義輔・原　寛・亘理俊次・冨成忠夫編（1999a）新装版日本の野生植物　木本Ⅰ，平凡社，321pp.
12) 佐竹義輔・原　寛・亘理俊次・冨成忠夫編（1999b）新装版日本の野生植物　木本II，平凡社，305pp.
13) 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・冨成忠夫編（1999a）新装版日本の野生植物　草本Ⅰ単子葉類，平凡社，305pp.
14) 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・冨成忠夫編（1999b）新装版日本の野生植物　草本II離弁花類，平凡社，318pp.
15) 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・冨成忠夫編（1999c）新装版日本の野生植物　草本III合弁花類，平凡社，259pp.
16) 清水建美監修（1997）長野県植物誌．信濃毎日新聞社，長野．1735pp.
17) 清水建美編（2003）日本の帰化植物．平凡社，東京．337pp.
18) 冨永　達・馬場多久男・川越久司・渡辺直子（1993）信州大学農学部野辺山キャンパス植物目録．信州大学農学部紀要，30(1)：41-54
19) 山中二男（1990）日本の森林植生　補訂版．築地書館，東京．pp.22-50
20) 横内　斎（1976）長野県植物分布の由来．信濃教育会出版部，長野．448pp.
21) 横内　斎（1983）信濃植物誌．信濃教育会出版部，長野．401pp.

# Flora of Nobeyama Station at the Faculty of Agriculture of Shinshu University

**Teruo ARASE*, Tetsuo OKANO** and Mayuko OKABE***

* Education and Research Center of Alpine Field Science, Faculty of Agriculture, Shinshu University

** Department of Forest Science, Faculty of Agriculture, Shinshu University

**Summary**

Recently, managing Japanese larch forest and natural grassland has entered on a turning point at the Nobeyama Station of the Faculty of Agriculture at Shinshu University. Nobeyama Station is located in the eastern foothills of the Yatsugatake Mountains in central Japan. In order to compile a list of all flora distributed within the grounds of Nobeyama Station, we conducted surveys of the floral and plant communities in 2011. These survey data were then combined and compared with species lists produced in 1992 and 1993. A total of 419 vascular plant species belonging to 80 families were identified in the survey. From the 1992/1993 data to the 2011 data, 73 species were recorded as having been vanished from the area, and 75 species were newly discovered in the area. Of the vanished species, most were characteristic of natural grasslands. Of the newly recorded species, shrubs with seeds that could be dispersed widely and alien herbs were most commonly encountered. The alien species, *Spergula arvensis* var. *sativa*, was recorded in Nagano Prefecture for the first time. The component ratio of each group classified by the genesis of species distribution was significantly different between vanished and newly recorded species. Since the results of the present study were limited by the size of the study area and the season, the plant communities at Nobeyama Station should be surveyed in greater detail to identify which species inhabit the area and clarify their population dynamics for purposes of vegetation management.

**Key word**：Nobeyama, Flora, Vegetation, Distribution, Genesis

附表　野辺山ステーション植物目録（その１）

| No. | 分類 | 科名 | 種名 | 学名 | 由来 | 1992—93 | 標本 | 丸山二次休 | 丸山山頂部 | ズミ林 | カラマツ林 | 畑地・牧草地 | 管理区 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | シダ植物 | トクサ | スギナ | *Equisetum arvense* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 2 | | ハナヤスリ | フユノハナワラビ | *Botrychium ternatum* | S | ◆ | | | | | ○◆ | | |
| 3 | | ゼンマイ | ヤマドリゼンマイ | *Osmunda cinnamomea* | N | ◆ | | | | | | | |
| 4 | | | オニゼンマイ | *Osmunda claytoniana* | OJS | ◆ | △ | ◆ | | ○◆ | ○◆ | ○◆ | ○ |
| 5 | | コバノイシカグマ | オウレンシダ | *Dennstaedtia wilfordii* | N | ◆ | | | | | | | |
| 6 | | | ワラビ | *Pteridium aquilinum var. latiusculum* | N | ◆ | | ○ | ○◆ | ◆ | ○◆ | | |
| 7 | | ヒメシダ | ヒメシダ | *Thelypteris palustris* | S | ◆ | | | | ○◆ | ○◆ | | |
| 8 | | イワデンダ | ヘビノネゴザ | *Athyrium yokoscense* | E | ◆ | | | | ○◆ | ○◆ | | |
| 9 | | | コウヤワラビ | *Onoclea sensibilis var. interrupta* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 10 | 裸子植物 | マツ | ウラジロモミ | *Abies homolepis* | E | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 11 | | | カラマツ | *Larix kaempferi* | E | | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 12 | | | アカマツ | *Pinus densiflora* | S | ◆ | | ○ | | ○ | | | |
| 13 | | | ストローブマツ | *Pinus strobus* | — | | | | | | | | ■ |
| 14 | | イチイ | イチイ | *Taxus cuspidata* | E | | | ◇ | | | ○ | | |
| 15 | 離弁花類 | クルミ | オニグルミ | *Juglans mandshurica var. sachalinensis* | E | | | | | ○ | ○ | | |
| 16 | | ヤナギ | ヤマナラシ | *Populus sieboldii* | E | | | ○ | | | ○ | | |
| 17 | | | バッコヤナギ | *Salix bakko* | YM | ◆ | | ○ | | | ○ | | |
| 18 | | | イヌコリヤナギ | *Salix integra* | S | ◆ | | | | ○ | ◆ | ○ | |
| 19 | | | オノエヤナギ | *Salix sachalinensis* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 20 | | カバノキ | ハンノキ | *Alnus japonica* | S | ◆ | △ | | | | ○◆ | | ○ |
| 21 | | | ヤエガワカンバ | *Betula davurica* | OJS | ◆ | △ | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 22 | | | ウダイカンバ | *Betula maximowicziana* | NM | | △ | | | | | | ○ |
| 23 | | | シラカンバ | *Betula platyphylla var. japonica* | E·YM | ◆ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 24 | | | ハシバミ | *Corylus heterophylla var. thunbergii* | E | ◆ | △ | ○◆ | ○ | ○◆ | ○◆ | | |
| 25 | | ブナ | ミズナラ | *Quercus crispula* | NM | ◆ | | ○ | | | ○◆ | | |
| 26 | | ニレ | エゾエノキ | *Celtis jessoensis* | S | | | ◇ | | | | | |
| 27 | | | ハルニレ | *Ulmus davidiana var. japonica* | N | | | ○ | | ○ | ○ | | |
| 28 | | クワ | カナムグラ | *Humulus japonicus* | PP | ◆ | △ | | | ○◆ | ◆ | | ○ |
| 29 | | | カラハナソウ | *Humulus lupulus var. cordifolius* | N | ◆ | | | | ○◆ | ○◆ | | |
| 30 | | イラクサ | ミズ | *Pilea hamaoi* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 31 | | | アオミズ | *Pilea mongolica* | N | | | | | ○ | | | |
| 32 | | ヤドリギ | ヤドリギ | *Viscum album* ssp. *coloratum* | E | | | ○ | | ○ | ○ | | ○ |
| 33 | | タデ | ミズヒキ | *Antenoron filiforme* | S | ◆ | | | | | | | |
| 34 | | | イブキトラノオ | *Bistorta major* var. *japonica* | N | ◆ | △ | | | ○ | ◆ | | |
| 35 | | | ヤナギダデ | *Persicaria hydropiper* | N | ◆ | | | | | | | |
| 36 | | | オオイヌタデ | *Persicaria lapathifolia* | PP | ◆ | | | | | | | ○ |
| 37 | | | イヌタデ | *Persicaria longiseta* | PP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | ○ | ○ |
| 38 | | | タニソバ | *Persicaria nepalensis* | S | ◆ | | | | | ◆ | ○ | ○ |
| 39 | | | イシミカワ | *Persicaria perfoliata* | PP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 40 | | | アキノウナギツカミ | *Persicaria sieboldii* | N | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | ○ |
| 41 | | | ミゾソバ | *Persicaria thunbergii* | N | ◆ | | | | ○ | ◆ | | |
| 42 | | | ミチヤナギ | *Polygonum aviculare* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 43 | | | イタドリ | *Reynoutria japonica* | S | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 44 | | | ヒメスイバ | *Rumex acetosella* | AP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | ○ |
| 45 | | | エゾノギシギシ | *Rumex obtusifolius* | AP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 46 | | スベリヒユ | スベリヒユ | *Portulaca oleracea* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 47 | | ナデシコ | ノミノツヅリ | *Arenaria serpyllifolia* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 48 | | | オランダミミナグサ | *Cerastium glomeratum* | AP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 49 | | | ミミナグサ | *Cerastium holosteoides* var. *hallaisanense* | PP | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | ◆ | |
| 50 | | | ナンバンハコベ | *Cucubalus baccifer* var. *japonicus* | N | ◆ | | ○ | | | ◆ | | |
| 51 | | | カワラナデシコ | *Dianthus superbus* var. *longicalycinus* | S | ◆ | △ | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 52 | | | フジグロセンノウ | *Lychnis miqueliana* | E | ◆ | | | | | | | |
| 53 | | | オオヤマフスマ | *Moehringia lateriflora* | N | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | |
| 54 | | | ワダソウ | *Pseudostellaria heterophylla* | S | | △ | | | | | | |
| 55 | | | ナンブワチガイソウ | *Pseudostellaria japonica* | — | | △ | | | | | | |
| 56 | | | ツメクサ | *Sagina japonica* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 57 | | | オオツメクサ | *Spergula arvensis* var. *sativa* | E | | △ | | | | | ○ | |
| 58 | | | ノミノフスマ | *Stellaria alsine* var. *undulata* | PP | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 59 | | | ウシハコベ | *Myosoton aquatica* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 60 | | | コハコベ | *Stellaria media* | AP | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | ○◆ | ○ |
| 61 | | アカザ | シロザ | *Chenopodium album* | AP | ◆ | | | | | | ○ | ○ |
| 62 | | | アカザ | *Chenopodium centrorubrum* | AP | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 63 | | ヒユ | イヌビユ | *Amaranthus lividus* var. *ascendens* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 64 | | | アオゲイトウ | *Amaranthus retroflexus* | AP | ◆ | △ | | | | | ○ | |
| 65 | | | アオビユ | *Amaranthus viridis* | AP | ◆ | | | | | | | |
| 66 | | モクレン | ホオノキ | *Magnolia obovata* | S | | | ○ | | | | | |
| 67 | | | コブシ | *Magnolia praecocissima* | S | ◆ | | ○ | | ○ | ○◆ | | ○ |
| 68 | | クスノキ | ダンコウバイ | *Lindera obtusiloba* | S | | | ○ | | | | | |
| 69 | | キンポウゲ | ヤマトリカブト | *Aconitum japonicum* var. *montanum* | E | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 70 | | | レイジンソウ | *Aconitum loczyanum* | E | ◆ | | | | | ◆ | | |

○：今回調査での確認種，■：栽植種。
△：植物さく葉標本の存在する種，◇：他の調査での確認種，◆文献により確認された種。

附表　野辺山ステーション植物目録（その２）

| No. | 分類 | 科名 | 種名 | 学名 | 由来 | 1992—93 | 標本 | 丸山二次休 | 丸山山頂部 | ズミ林 | カラマツ林 | 畑地・牧草地 | 管理区 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 71 | | | ヒメイチゲ | *Anemone debilis* | E | ◆ | | | | | | | |
| 72 | | | ニリンソウ | *Anemone flaccida* | N | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | |
| 73 | | | サンリンソウ | *Anemone stolonifera* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 74 | | | ヤマオダマキ | *Aquilegia buergeriana* | E | ◆ | | | | | ○ | | |
| | | | キバナノヤマオダマキ | *Aquilegia buergeriana* f. *flavescens* | E | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 75 | | | サラシナショウマ | *Cimicifuga simplex* | N | ◆ | | | | | | | |
| 76 | | | ウマノアシガタ | *Ranunculus japonicus* | PP | ◆ | △ | | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 77 | | | カラマツソウ | *Thalictrum aquilegifolium* var. *intermedium* | E | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | ◆ | |
| 78 | | | アキカラマツ | Thalictrum minus var. hypoleucum | N | ◆ | △ | ◆ | | ○◆ | ○◆ | | |
| 79 | | メギ | メギ | *Berberis thunbergii* | E | ◆ | | | | ○◆ | ○◆ | | |
| 80 | | | ルイヨウボタン | *Caulophyllum robustum* | N | | | | | | ◆ | | |
| 81 | | | イカリソウ | *Epimedium grandiflorum* var. *thunbergianum* | E | ◆ | | ◆ | ◆ | ○◆ | ◆ | | |
| 82 | | アケビ | アケビ | *Akebia quinata* | S | | | | | ○ | | | |
| 83 | | | ゴヨウアケビ | *Akebia* × *pentaphylla* | E | | | | | ○ | | | |
| 84 | | センリョウ | ヒトリシズカ | *Chloranthus japonicus* | N | | | | | | ○ | | |
| 85 | | マタタビ | マタタビ | *Actinidia polygama* | N | | | | | | ○ | | |
| 86 | | オトギリソウ | オトギリソウ | *Hypericum erectum* | E | ◆ | | | ○◆ | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 87 | | | コケオトギリ | *Sarothra laxum* | S | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 88 | 離弁花類 | ケシ | ムラサキケマン | *Corydalis incisa* | S | ◆ | | | | ○ | ○◆ | ○ | ○ |
| 89 | （つづき） | | ツルケマン | *Corydalis ochotensis* | OJS | ◆ | | | | | ◆ | | |
| | | | ナガミノツルキケマン | *Corydalis ochotensis* var. *raddeana* | N | | | | | ○ | | | ○ |
| 90 | | アブラナ | ヤマハタザオ | *Arabis hirsuta* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 91 | | | ハルザキヤマガラシ | *Barbarea vulgaris* | AP | ◆ | | ○ | | ○◆ | ○◆ | ○ | ○ |
| 92 | | | ナズナ | *Capsella bursa-pastoris* | PP | ◆ | | | | | | ○◆ | ○ |
| 93 | | | タネツケバナ | *Cardamine flexuosa* | PP | ◆ | | | | ○ | | | |
| 94 | | | イヌナズナ | *Draba nemorosa* | S | ◆ | | ○ | | | | ○ | ○ |
| 95 | | | エゾスズシロ | *Erysimum cheiranthoides* | — | | △ | | | | | | |
| 96 | | | ハナダイコン | *Orychophragmus violaceus* | AP | | | | | | | | ○ |
| 97 | | | スカシタゴボウ | *Rorippa islandica* | S | ◆ | | | | ◆ | | ○ | |
| 98 | | ベンケイソウ | ベンケイソウ | *Hylotelephium erythrostictum* | E | ◆ | | | | | | | |
| 99 | | | ミツバベンケイソウ | *Hylotelephium verticillatum* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 100 | | | キリンソウ | *Sedum aizoon* var. *floribundum* | N | ◆ | | ○ | | ○◆ | ◆ | | |
| 101 | | ユキノシタ | チダケサシ | *Astilbe microphylla* | E | ◆ | △ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 102 | | | ノリウツギ | *Hydrangea paniculata* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 103 | | | ツルアジサイ | *Hydrangea petiolaris* | N | | | | | ○ | | | |
| 104 | | | チャルメルソウ | *Mitella furusei* var. *subramosa* | E | ◆ | | | | | | | |
| 105 | | | ウメバチソウ | *Parnassia palustris* var. *multiseta* | N | ◆ | | | | | | | |
| 106 | | | ザリコミ | *Ribes maximowiczianum* | OJS | | | | | | ○ | | |
| 107 | | | フサスグリ | *Ribes rubrum* | AP | ◆ | | | | | ◆ | | ■ |
| 108 | | | マルスグリ | *Ribes uva-crispa* | AP | | | | | | | | ■ |
| 109 | | バラ | キンミズヒキ | *Agrimonia pilosa* var. *japonica* | N | ◆ | | ○ | ◆ | ○◆ | ◆ | | ○ |
| 110 | | | シモツケソウ | *Filipendula multijuga* | E | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | |
| 111 | | | オオダイコンソウ | *Geum aleppicum* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 112 | | | ダイコンソウ | *Geum japonicum* | S | ◆ | | | | ○ | ○◆ | ◆ | |
| 113 | | | ズミ | *Malus toringo* | S | ◆ | | ○ | ○ | ○◆ | ○◆ | ○ | |
| 114 | | | ミツモトソウ | *Potentilla cryptotaeniae* | E | ◆ | | | | | ◆ | ◆ | |
| 115 | | | キジムシロ | *Potentilla fragarioides* var. *major* | S | ◆ | | ◆ | ◆ | ○◆ | | ◆ | |
| 116 | | | ミツバツチグリ | *Potentilla freyniana* | N | ◆ | | ○ | ◆ | ○◆ | ○◆ | ○◆ | ○ |
| 117 | | | カマツカ | *Pourthiaea villosa* var. *laevis* | E | | | ◇ | | ○ | ○ | | |
| 118 | | | イヌザクラ | *Prunus buergeriana* | E | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 119 | | | ウワミズザクラ | *Prunus grayana* | E | ◆ | | | | ○◆ | ○◆ | | |
| 120 | | | マメザクラ | *Prunus incisa* | FM | | △ | ○ | | | | | |
| 121 | | | ヤマザクラ | *Prunus jamasakura* | SHK | | △？ | ○ | ○ | ○◆ | ○ | ○ | ○ |
| 122 | | | ミヤマザクラ | *Prunus maximowiczii* | E | ◆ | | ○ | | ○◆ | ○◆ | ○ | ○ |
| 123 | | | スモモ | *Prunus salicina* | AP | | △ | | | | | | ■ |
| 124 | | | ユスラウメ | *Prunus tomentosa* | AP | | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 125 | | | カスミザクラ | *Prunus verecunda* | S | ◆ | | | | | ○◆ | | ○ |
| 126 | | | アオナシ | *Pyrus ussuriensis* var. *hondoensis* | E | ◆ | | | | | | | |
| 127 | | | ノイバラ | *Rosa multiflora* | E | ◆ | | ○ | | ○◆ | ○◆ | ○ | |
| 128 | | | テリハノイバラ | *Rosa wichuraiana* | S | ◆ | | | | | | ◆ | |
| 129 | | | クマイチゴ | *Rubus crataegifolius* | S | ◆ | | ○ | | ○◆ | ○◆ | ○ | |
| 130 | | | ミヤマニガイチゴ | *Rubus koehneanus* | E | ◆ | △ | | ○ | ◆ | ○ | | |
| 131 | | | ニガイチゴ | *Rubus microphyllus* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 132 | | | ナワシロイチゴ | *Rubus parvifolius* | S | ◆ | △ | | | ◆ | ◆ | | |
| 133 | | | ミヤマウラジロイチゴ | *Rubus yabei* | E | | | ○ | | | ○ | | |
| 134 | | | ワレモコウ | *Sanguisorba officinalis* | N | ◆ | | ○ | ○◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ○ |
| 135 | | | アズキナシ | *Sorbus alnifolia* | N | ◆ | | ◇ | | | ◆ | | |
| 136 | | | ナナカマド | *Sorbus commixta* | E | | △ | ◇ | | | | | ○ |
| 137 | | マメ | ヤブマメ | *Amphicarpaea bracteata* ssp. *edgeworthii* var. *japonica* | S | ◆ | △ | | | ○◆ | ◆ | ◆ | |
| 138 | | | ヌスビトハギ | *Desmodium podocarpium* ssp. *oxyphyllum* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 139 | | | レンリソウ | *Lathyrus quinquenervius* | N | ◆ | | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 140 | | | ヤマハギ | *Lespedeza bicolor* | N | ◆ | | ○◇ | ○ | ◆ | ○ | | |

○：今回調査での確認種，■：栽植種。
△：植物さく葉標本の存在する種，◇：他の調査での確認種，◆文献により確認された種。

附表　野辺山ステーション植物目録（その３）

| No. | 分類 | 科名 | 種名 | 学名 | 由来 | 1992—93 | 標本 | 丸山二次休 | 丸山山頂部 | ズミ林 | カラマツ林 | 畑地・牧草地 | 管理区 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 141 | | | メドハギ | *Lespedeza juncea var. subsessilis* | PP | ◆ | | ○ | | | | | |
| 142 | | | ヤハズソウ | *Lespedeza striata* | S | ◆ | | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 143 | | | イヌハギ | *Lespedeza tomentosa* | S | ◆ | | | | | | | |
| 144 | | | ミヤコグサ | *Lotus corniculatus* var. *japonicus* | PP | ◆ | | | ◆ | | | | |
| 145 | | | イヌエンジュ | *Maackia amurensis* ssp. *buergeri* | E | | | ◇ | | | | | |
| 146 | | | クスダマツメクサ | *Trifolium campestre* | AP | ◆ | | | | | | | |
| 147 | | | ムラサキツメクサ | *Trifolium pratense* | AP | ◆ | | | | | ◆ | ◆ | |
| 148 | | | シロツメクサ | *Trifolium repens* | AP | ◆ | | | | | ◆ | ◆ | |
| 149 | | | クサフジ | *Vicia cracca* | N | ◆ | | | | ○◆ | | | |
| 150 | | | ヨツバハギ | *Vicia nipponica* | S | ◆ | △ | ◆ | | | | | |
| 151 | | | ナンテンハギ | *Vicia unijuga* | N | ◆ | △ | ○◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ○ |
| 152 | | カタバミ | カタバミ | *Oxalis corniculata* | PP | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 153 | | | エゾタチカタバミ | *Oxalis fontana* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 154 | | フウロソウ | グンナイフウロ | *Geranium eriostemon var. reinii* | N | ◆ | | | | | | | |
| 155 | | | タチフウロ | *Geranium krameri* | N | ◆ | △ | ○◆ | ○◆ | ◆ | ○ | | |
| 156 | | | アサマフウロ | *Geranium soboliferum* | OJS | ◆ | △ | ◆ | ○◆ | ○◆ | ○ | ◆ | |
| 157 | | | ゲンノショウコ | *Geranium thunbergii* | E | ◆ | | ◆ | | ○◆ | ○◆ | ◆ | ○ |
| 158 | | トウダイグサ | エノキグサ | *Acalypha australis* | PP | | | | | | | | ○ |
| 159 | | | ノウルシ | *Euphorbia adenochlora* | E | ◆ | | ◆ | | ◆ | ◆ | | |
| 160 | | | ヒメミカンソウ | *Phyllanthus matsumurae* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 161 | | ミカン | キハダ | *Phellodendron amurense* | N | ◆ | | ◇ | | | ◆ | | |
| 162 | | ウルシ | ヤマウルシ | *Rhus trichocarpa* | N | | | ○ | | ○ | | | |
| 163 | | カエデ | アサノハカエデ | *Acer argutum* | K | | | | | ○◆ | | | |
| 164 | | | ホソエカエデ | *Acer capillipes* | K | | | ◇ | | | | | |
| 165 | | | カジカエデ | *Acer diabolicum* | E | | | ○ | | | ○ | | |
| 166 | | | カラコギカエデ | *Acer ginnala* | N | ◆ | △ | ◇ | ○ | ○◆ | ○◆ | ○ | |
| 167 | | ツリフネソウ | キツリフネ | *Impatiens noli-tangere* | N | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | ○ |
| 168 | | | ツリフネソウ | *Impatiens textori* | N | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | ○ |
| 169 | | モチノキ | アオハダ | *Ilex macropoda* | S | ◆ | | ◇ | | | ◆ | | |
| 170 | | ニシキギ | ツルウメモドキ | *Celastrus orbiculatus* | E | | | ○ | ○ | | ○ | | |
| | | | オニツルウメモドキ | *Celastrus orbiculatus var. strigillosus* | S | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 171 | | | ニシキギ | *Euonymus alatus* | E | ◆ | | ○ | | ◆ | ○ | ○ | |
| | | | コマユミ | *Euonymus alatus* f. *striatus* | N | | | ○ | | ○ | ○ | | |
| 172 | | | ツリバナ | *Euonymus oxyphyllus* | N | | | ○ | | | ◆ | | |
| 173 | | | カントウマユミ | *Euonymus sieboldianus* var. *sanguineus* | NM | ◆ | | ○◆ | | ○◆ | ○◆ | | ○■ |
| 174 | 離弁花類 | クロウメモドキ | クマヤナギ | *Berchemia racemosa* | E | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 175 | （つづき） | | クロツバラ | *Rhamnus davurica* var. *nipponica* | OJS | ◆ | △ | ○ | ○ | ○◆ | ◆ | | |
| 176 | | | クロウメモドキ | *Rhamnus japonica* var. *decipiens* | E | ◆ | | | | | | | |
| 177 | | ブドウ | ノブドウ | *Ampelopsis glandulosa var. heterophylla* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 178 | | | ツタ | *Parthenocissus tricuspidata* | S | ◆ | | | | | | | |
| 179 | | | ヤマブドウ | *Vitis coignetiae* | E | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 180 | | スミレ | エゾノタチツボスミレ | *Viola acuminata* | N | ◆ | △ | | | ○◆ | ◆ | | |
| 181 | | | エイザンスミレ | *Viola eizanensis* | E | ◆ | | | | | | | |
| 182 | | | タチツボスミレ | *Viola grypoceras* | E | ◆ | | | | ○◆ | ○◆ | ○ | ○ |
| 183 | | | サクラスミレ | *Viola hirtipes* | N | ◆ | △ | | | | | | |
| 184 | | | コスミレ | *Viola japonica* | E | ◆ | | | | | | | |
| 185 | | | スミレ | *Viola mandshurica* | N | ◆ | | | ◆ | ◆ | | | |
| 186 | | | アカネスミレ | *Viola phalacrocarpa* | N | | △ | | | ○ | ○ | | |
| 187 | | | フモトスミレ | *Viola sieboldii* | E | | △ | | | | | | |
| 188 | | | スミレサイシン | *Viola vaginata* | JP | | | ○ | | | ○ | | |
| 189 | | | ツボスミレ | *Viola verecunda* | E | ◆ | | ○ | | ○◆ | ○◆ | ◆ | ○ |
| 190 | | | シハイスミレ | *Viola violacea* | S | ◆ | | ◆ | | ○ | | | |
| 191 | | ウリ | ミヤマニガウリ | *Schizopepon bryoniaefolius* | N | | | | | ○ | | | |
| 192 | | アカバナ | タニタデ | *Circaea erubescens* | S | ◆ | | | | | | | |
| 193 | | | ヤナギラン | *Chamaenerion angustifolium* | N | ◆ | | | | | | | |
| 194 | | | イワアカバナ | *Epilobium cephalostigma* | N | ◆ | | | | | | | |
| 195 | | | アカバナ属の１種 | *Epilobium* sp. | – | | | | | ○ | | | |
| 196 | | | メマツヨイグサ | *Oenothera biennis* | AP | ◆ | | | | ○ | ○ | | ○ |
| 197 | | | オオマツヨイグサ | *Oenothera erythrosepala* | AP | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 198 | | | アレチマツヨイグサ | *Oenothera parviflora* | AP | | | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 199 | | ミズキ | ミズキ | *Swida controversa* | S | ◆ | | ○ | | ○ | ○◆ | | |
| 200 | | ウコギ | ケヤマウコギ | *Acanthopanax divaricatus* | S | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 201 | | | ヤマウコギ | *Acanthopanax spinosus* | E | | | | | ○ | ○ | | |
| 202 | | | ウド | *Aralia cordata* | N | ◆ | | ○ | | | ◆ | | |
| 203 | | | タラノキ | *Aralia elata* | N | ◆ | △ | ○ | | | ○◆ | | |
| 204 | | | ハリギリ | *Kalopanax pictus* | N | | | ○ | | ○ | | | |
| 205 | | | トチバニンジン | *Panax japonicus* | E | | | | | | ○ | | |
| 206 | | セリ | ノダケ | *Angelica decursiva* | K | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | |
| 207 | | | シシウド | *Angelica pubescens* | E | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 208 | | | ホタルサイコ | *Bupleurum longiradiatum* ssp. *sachalinense var. elatius* | NM | ◆ | △ | | | ○◆ | ◆ | | |
| 209 | | | セントウソウ | *Chamaele decumbens* | E | | | | | | ○ | | |

○：今回調査での確認種，■：栽植種。
△：植物さく葉標本の存在する種，◇：他の調査での確認種，◆文献により確認された種。

附表　野辺山ステーション植物目録（その４）

| No. | 分類 | 科名 | 種名 | 学名 | 由来 | 1992—93 | 標本 | 丸山二次休 | 丸山山頂部 | ズミ林 | カラマツ林 | 畑地・牧草地 | 管理区 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 210 | | | ミツバ | *Cryptotaenia japonica* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 211 | | | ハナウド | *Heracleum nipponicum* | E | | | | | ○ | | | |
| 212 | | | セリ | *Oenanthe javanica* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 213 | | | ウマノミツバ | *Sanicula chinensis* | N | ◆ | | | | | | | |
| 214 | | | イブキボウフウ | *Libanotis coreana* | E | ◆ | △ | | | ◆ | ○ | | |
| 215 | | | タニミツバ | *Sium serra* | E | ◆ | | | | | | | |
| 216 | | | ヤブジラミ | *Torilis japonica* | S | ◆ | | | | ○ | ◆ | | |
| 217 | 合弁花類 | イチヤクソウ | ベニバナイチヤクソウ | *Pyrola incarnata* | N | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 218 | | | イチヤクソウ | *Pyrola japonica* | S | | | | | | ◆ | | |
| 219 | | ツツジ | レンゲツツジ | *Rhododendron japonicum* | E | ◆ | | ○ | | | | | |
| 220 | | サクラソウ | オカトラノオ | *Lysimachia clethroides* | S | ◆ | | ◆ | ○◆ | ◆ | | | |
| 221 | | | コナスビ | *Lysimachia japonica* | S | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 222 | | | クサレダマ | *Lysimachia vulgaris* var. *davurica* | S | ◆ | △ | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 223 | | | クリンソウ | *Primula japonica* | OJS | ◆ | | | | | | | |
| 224 | | | サクラソウ | *Primula sieboldii* | S | ◆ | △ | | | ○◆ | ◆ | | ○ |
| 225 | | ハイノキ | サワフタギ | *Symplocos chinensis* var. *leucocarpa* f. *pilosa* | E | ◆ | | ◇ | | | ◆ | | |
| 226 | | | タンナサワフタギ | *Symplocos coreana* | S | | | ○ | | ○ | ○ | | |
| 227 | | モクセイ | アオダモ | *Fraxinus lanuginosa* f. *serrata* | E | ◆ | | ○◇ | | | ○◆ | | |
| 228 | | | イボタノキ | *Ligustrum obtusifolium* | E | ◆ | | ○ | | ○ | ○◆ | | |
| 229 | | | ミヤマイボタ | *Ligustrum tschonoskii* | E | ◆ | △ | | | ◆ | ◆ | | |
| 230 | | リンドウ | リンドウ | *Gentiana scabra* var. *buergeri* | E | ◆ | △ | | ○◆ | ○◆ | ◆ | | |
| 231 | | | フデリンドウ | *Gentiana zollingeri* | N | ◆ | | | | | | | |
| 232 | | | ハナイカリ | *Halenia corniculata* | N | ◆ | △ | | ◆ | | | | |
| 233 | | | アケボノソウ | *Swertia bimaculata* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 234 | | | センブリ | *Swertia japonica* | S | ◆ | | | | | | | |
| 235 | | ガガイモ | イケマ | *Cynanchum caudatum* | S | ◆ | | | | ○◆ | ○◆ | | |
| 236 | | | スズサイコ | *Cynanchum paniculatum* | N | ◆ | | | ◆ | ◆ | | | |
| 237 | | | コカモメヅル | *Tylophora floribunda* | E | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 238 | | アカネ | オオバノヤエムグラ | *Galium pseudo-asprellum* | S | | | | | ○ | | | |
| 239 | | | ヤエムグラ | *Galium spurium* var. *echinospermon* | PP | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 240 | | | ヨツバムグラ | *Galium trachyspermum* | S | ◆ | | | | | | | |
| 241 | | | カワラマツバ | *Galium verum var. asiaticum* f. *nikkoense* | E | ◆ | | ○◆ | ○ | ◆ | ◆ | | |
| 242 | | ヒルガオ | ヒルガオ | *Calystegia japonica* | S | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 243 | | ムラサキ | ヒレハリソウ | *Symphytum officinale* | AP | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | |
| 244 | | | キュウリグサ | *Trigonotis peduncularis* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 245 | | シソ | ジュウニヒトエ | *Ajuga nipponensis* | E | ◆ | | | | | | | |
| 246 | | | クルマバナ | *Clinopodium chinense* ssp. *grandiflorum* var. *parviflorum* | S | ◆ | △ | | | ◆ | ◆ | | ○ |
| 247 | | | ナギナタコウジュ | *Elsholtzia ciliata* | S | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | ○ |
| 248 | | | カキドオシ | *Glechoma hederacea* var. *grandis* | S | ◆ | | | | | | | ○ |
| 249 | | | ヒメオドリコソウ | *Lamium purpureum* | AP | | | | | ○ | | ○ | ○ |
| 250 | | | ヒメシロネ | *Lycopus maackianus* | S | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | |
| 251 | | | エゾシロネ | *Lycopus uniflorus* | N | ◆ | | | | ○ | | | ○ |
| 252 | | | ウツボグサ | *Prunella vulgaris* ssp. *asiatica* | N | ◆ | | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 253 | | | ヤマハッカ | *Rabdosia inflexa* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 254 | | | アキノタムラソウ | *Salvia japonica* | S | ◆ | | | | | | | |
| 255 | | | ナツノタムラソウ | *Salvia lutescens* var. *intermedia* | SHK | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 256 | | | ヤマタツナミソウ | *Scutellaria pekinensis* var. *transitra* | S | ◆ | | | | | | | |
| 257 | | | イヌゴマ | *Stachys riederi* var. *intermedia* | E | ◆ | | ○ | ○◆ | ○◆ | ◆ | ◆ | ○ |
| 258 | | ゴマノハグサ | タチコゴメグサ | *Euphrasia maximowiczii* | S | ◆ | △ | | ◆ | | ◆ | | |
| 259 | | | サギゴケ | *Mazus miquelii* | E | ◆ | | | | | | | |
| 260 | | | ママコナ | *Melampyrum roseum* var. *japonicum* | S | ◆ | | | | | | | |
| 261 | | | ヒメトラノオ | *Pseudolysimachion rotundum* var. *subintegrum f. petiolatum* | S | ◆ | | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 262 | | | タチイヌノフグリ | *Veronica arvensis* | AP | ◆ | | | | | | ○ | ○ |
| 263 | | | オオイヌノフグリ | *Veronica persica* | AP | ◆ | | | | | | | ○ |
| 264 | | | クガイソウ | *Veronicastrum sibiricum* var. *japonicum* | N | ◆ | | | | | | | |
| 265 | 合弁花類 | ハエドクソウ | ハエドクソウ | *Phryma leptostachya* ssp. *asiatica* | S | ◆ | | | | | | | |
| 266 | （つづき） | オオバコ | オオバコ | *Plantago asiatica* | PP | ◆ | | | ◆ | | ◆ | ◆ | |
| 267 | | | エゾオオバコ | *Plantago camtschatica* | N | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 268 | | スイカズラ | ヤマウグイスカグラ | *Lonicera gracilipes* | E | | | ○ | | ○ | ○ | | |
| | | | ミヤマウグイスカグラ | *Lonicera gracilipes* var. *glandulosa* | E | ◆ | | ○ | | ○ | ◆ | | ■ |
| 269 | | | キンギンボク | *Lonicera morrowii* | E | ◆ | | ◇ | | | ◆ | | |
| 270 | | | ニワトコ | *Sambucus racemosa* ssp. *sieboldiana* | S | ◆ | | ○ | | ○ | ◆ | | ■ |
| 271 | | | コバノガマズミ | *Viburnum erosum* var. *punctatum* | E | | | | | ○ | ○ | | |
| 272 | | | カンボク | *Viburnum opulus* var. *calvescens* | N | ◆ | | ○ | | ○◆ | ◆ | | |
| 273 | | | オトコヨウゾメ | *Viburnum phlebotrichum* | E | | | ◇ | | | | | |
| 274 | | | タニウツギ | *Weigela hortensis* | K | | | ◇ | | | | | |
| 275 | | オミナエシ | オミナエシ | *Patrinia scabiosaefolia* | N | ◆ | | | ◆ | ◆ | | | |
| 276 | | | オトコエシ | *Patrinia villosa* | S | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 277 | | マツムシソウ | マツムシソウ | *Scabiosa japonica* | E | ◆ | △ | | ○ | ◆ | | | |
| 278 | | キキョウ | ツリガネニンジン | *Adenophora triphylla* var. *japonica* | NM | ◆ | | ◆ | ○◆ | ○◆ | ○◆ | ◆ | |
| 279 | | | シデシャジン | *Asyneuma japonicum* | OJS | ◆ | | | | | | | |

○：今回調査での確認種，■：栽植種。
△：植物さく葉標本の存在する種，◇：他の調査での確認種，◆文献により確認された種。

附表　野辺山ステーション植物目録（その５）

| No. | 分類 | 科名 | 種名 | 学名 | 由来 | 1992—93 | 標本 | 丸山二次休 | 丸山山頂部 | ズミ林 | カラマツ林 | 畑地・牧草地 | 管理区 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 280 | | | ヤマホタルブクロ | *Campanula punctata* var. *hondoensis* | FM | ◆ | | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 281 | | キク | ノコギリソウ | *Achillea alpina* | N | | | ○ | ◆ | ○◆ | | | |
| 282 | | | セイヨウノコギリソウ | *Achillea millefolium* | AP | ◆ | | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 283 | | | ヤマノコギリソウ | *Achillea alpina* var. *discoidea* | E | | △ | | | | | | |
| 284 | | | ブタクサ | *Ambrosia artemisiifolia* var. *elatior* | AP | ◆ | △ | | ◆ | ○◆ | ◆ | ◆ | ○ |
| 285 | | | クワモドキ(オオブタクサ) | *Ambrosia trifida* | AP | ◆ | | | | ○ | | | ○ |
| 286 | | | ヤマハハコ | *Anaphalis margaritacea* | OJS | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 287 | | | オトコヨモギ | *Artemisia japonica* | S | ◆ | △ | | ◆ | ◆ | | | |
| 288 | | | イヌヨモギ | *Artemisia keiskeana* | S | ◆ | | | | | | | |
| 289 | | | ヨモギ | *Artemisia princeps* | PP | ◆ | | ○ | ○◆ | ○◆ | ◆ | ◆ | ○ |
| 290 | | | ヤマシロギク | *Aster ageratoides* ssp. *amplexifolius* | E | ◆ | | | ◆ | | | | |
| | | | ノコンギク | *Aster ageratoides* ssp. *ovatus* | E | ◆ | | | ○◆ | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 291 | | | シラヤマギク | *Aster scaber* | S | ◆ | | ○ | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 292 | | | アメリカセンダングサ | *Bidens frondosa* | AP | ◆ | | | | ◆ | | ○ | |
| 293 | | | ヒレアザミ | *Carduus crispus* | S | ◆ | | | | | | | |
| 294 | | | モリアザミ | *Cirsium dipsacolepis* | E | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 295 | | | ノアザミ | *Cirsium japonicum* | E | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 296 | | | ナンブアザミ | *Cirsium nipponicum* | E | ◆ | | | | | | | |
| 297 | | | ノハラアザミ | *Cirsium oligophyllum* | E | ◆ | | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 298 | | | オオキンケイギク | *Coreopsis drummondii* | AP | ◆ | | | | | | | ○ |
| 299 | | | ヒメムカシヨモギ | *Erigeron canadensis* | AP | ◆ | △ | | | ◆ | | | ○ |
| 300 | | | ヒヨドリバナ | *Eupatorium chinense* ssp. *chinense* | S | ◆ | | ○ | | ◆ | | | |
| | | | ヨツバヒヨドリ | *Eupatorium chinense* ssp. *sachalinense* | NM | ◆ | | | | | | | |
| 301 | | | ハキダメギク | *Galinsoga ciliata* | AP | ◆ | △ | | | | | ○ | ○ |
| 302 | | | サワヒヨドリ | *Eupatorium lindleyanum* | S | ◆ | | | ◆ | ◆ | | | |
| 303 | | | ハハコグサ | *Gnaphalium affine* | PP | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 304 | | | キツネアザミ | *Hemistepta lyrata* | PP | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 305 | | | ヤナギタンポポ | *Hieracium umbellatum* | S | ◆ | | | | | | | |
| 306 | | | カセンソウ | *Inula salicina* var. *asiatica* | S | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 307 | | | ニガナ | *Ixeris dentata* | S | ◆ | | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 308 | | | ユウガギク | *Kalimeris pinnatifida* | E | ◆ | | ○ | ◆ | ○◆ | ◆ | ◆ | ○ |
| 309 | | | マルバダケブキ | *Ligularia dentata* | OJS | ◆ | | | | | | | |
| 310 | | | メタカラコウ | *Ligularia stenocephala* | S | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 311 | | | コシカギク | *Matricaria matricarioides* | AP | | △ | | | | | | |
| 312 | | | フキ | *Petasites japonicus* | S | ◆ | | | | | | | ○ |
| 313 | | | コウゾリナ | *Picris hieracioides* ssp. *japonica* | NM | ◆ | | | | ◆ | ◆ | ◆ | ○ |
| 314 | | | アラゲハンゴンソウ | *Rudbekia hirta* var. *pulcherrima* | AP | ◆ | △ | ○ | | ◆ | | | ○ |
| 315 | | | オオハンゴンソウ | *Rudbekia laciniata* | AP | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 316 | | | セイタカトウヒレン | *Saussurea tanakae* | OJS | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | |
| 317 | | | ハンゴンソウ | *Senecio cannabifolius* | N | ◆ | | ○◆ | | ◆ | ◆ | | |
| 318 | | | コウリンカ | *Senecio flammeus* ssp. *glabrifolius* | OJS | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 319 | | | キオン | *Senecio nemorensis* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 320 | | | サワギク | *Senecio nikoensis* | E | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 321 | | | ノボロギク | *Senecio vulgaris* | AP | ◆ | | | | | | | |
| 322 | | | タムラソウ | *Serratula coronata* ssp. *insularis* | S | ◆ | △ | | ◆ | ○◆ | ◆ | | |
| 323 | | | アキノキリンソウ | *Solidago virgaurea* ssp. *asiatica* | S | ◆ | | ○◆ | ◆ | ◆ | ○◆ | ◆ | |
| 324 | | | オニノゲシ | *Sonchus asper* | AP | ◆ | | | | | | | |
| 325 | | | ヒメジョオン | *Stenactis annuus* | AP | ◆ | | ◆ | ◆ | ○◆ | ○◆ | ◆ | ○ |
| 326 | | | ヘラバヒメジョオン | *Stenactis strigosus* | AP | ◆ | | | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 327 | | | ハバヤマボクチ | *Synurus excelsus* | E | ◆ | | | | | | | |
| 328 | | | オヤマボクチ？ | *Synurus pungens* | YM | ◆ | | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 329 | | | セイヨウタンポポ | *Taraxacum officinale* | AP | ◆ | | | | ○◆ | ○◆ | ○◆ | ○ |
| 330 | | | ヤクシソウ | *Youngia denticulata* | S | ◆ | | | | | | | |
| 331 | 単子葉植物 | ユリ | ヤマラッキョウ | *Allium thunbergii* | S | ◆ | △ | | ○ | ◆ | | | |
| 332 | | | キジカクシ | *Asparagus schoberioides* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 333 | | | ウバユリ | *Cardiocrinum cordatum* | E | ◆ | | | | ○◆ | ○◆ | ◆ | |
| 334 | | | スズラン | *Convallaria keiskei* | N | ◆ | | ◆ | ◆ | ○◆ | ○◆ | ◆ | |
| 335 | | | チゴユリ | *Disporum smilacinum* | S | ◆ | | ○◆ | | ◆ | | | |
| 336 | | | キバナノアマナ | *Gagea lutea* | N | ◆ | | | | | | | |
| 337 | | | ユウスゲ | *Hemerocallis citrina* var. *vespertina* | E | ◆ | | | ◆ | ◆ | | | |
| 338 | | | ゼンテイカ(ニッコウキスゲ) | *Hemerocallis dumortieri* var. *esculenta* | E | ◆ | | ◆ | ◆ | ◆ | | | |
| 339 | | | ヤブカンゾウ | *Hemerocallis fulva* var. *kwanso* | E | ◆ | | | | | | | |
| | | | ノカンゾウ | *Hemerocallis fulva* var. *longituba* | S | | | | | ○ | | | |
| 340 | | | コバギボウシ | *Hosta albo-marginata* | E | ◆ | | ○ | ◆ | ○◆ | ○◆ | ◆ | |
| 341 | | | オオバギボウシ | *Hosta sieboldiana* | JS | | | ◆ | | | | | |
| 342 | | | コオニユリ | *Lilium leichtliuii* var. *maximowiczii* | S | ◆ | | ○ | | ◆ | ◆ | | |
| 343 | | | ナルコユリ | *Polygonatum falcatum* | S | ◆ | | | | | | | |
| 344 | | | ヒメイズイ | *Polygonatum humile* | N | ◆ | | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 345 | | | アマドコロ | *Polygonatum odoratum* var. *pluriflorum* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| | | | ヤマアマドコロ | *Polygonatum odoratum* var. *thunbergii* | E | | △ | | | | | | |
| 346 | | | サルマメ | *Smilax biflora* var. *trinervula* | S | ◆ | | ○◆ | ◆ | ◆ | | | |
| 347 | | | タチシオデ | *Smilax nipponica* | E | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 348 | | | シオデ | *Smilax riparia* var. *ussuriensis* | S | | | | | ○ | | | |
| 349 | | | バイケイソウ | *Veratrum albm* ssp. *oxysepalum* | E | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 350 | | | シュロソウ | *Veratrum maackii* var. *japonicum* | E | ◆ | | | | ◆ | | | |

○：今回調査での確認種，■：栽植種。
△：植物さく葉標本の存在する種，◇：他の調査での確認種，◆文献により確認された種。

附表　野辺山ステーション植物目録（その６）

| No. | 分類 | 科名 | 種名 | 学名 | 由来 | 1992—93 | 標本 | 丸山二次休 | 丸山山頂部 | ズミ林 | カラマツ林 | 畑地・牧草地 | 管理区 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 351 | 単子葉植物 | ヤマノイモ | ウチワドコロ | *Dioscorea nipponica* | S | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 352 | (つづき) | | オニドコロ | Dioscorea tokoro | E | | | | | | ○ | | |
| 353 | | アヤメ | ノハナショウブ | *Iris ensata* var. *spontanea* | S | ◆ | | | ◆ | ◆ | | | |
| 354 | | | アヤメ | *Iris sanguinea* | S | ◆ | | ◆ | ◆ | ◆ | | | |
| 355 | | イグサ | コウガイゼキショウ | *Juncus leschenaultii* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 356 | | | クサイ | *Juncus tenuis* | PP | ◆ | | | | | ◆ | ◆ | |
| 357 | | | スズメノヤリ | *Luzula capitata* | PP | ◆ | | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 358 | | | ヤマスズメノヒエ | *Luzula multiflora* | S | ◆ | △ | | | | | | |
| 359 | | | ヌカボシソウ | *Luzula plumosa* var. *macrocarpa* | S | ◆ | | | | | | | |
| 360 | | ツユクサ | ツユクサ | *Commelina communis* | PP | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | ○ |
| 361 | | イネ | ハネガヤ | *Achnatherum pekinensis* | N | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | ○ |
| 362 | | | カモジグサ | *Agropyron tsukushiense* var. *transiens* | PP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 363 | | | コヌカグサ | *Agrostis alba* | AP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | ○ |
| 364 | | | ヌカボ | *Agrostis clavata* var. *nukabo* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 365 | | | スズメノテッポウ | *Alopecurus aequalis* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 366 | | | オオスズメノテッポウ | *Alopecurus pratensis* | AP | | | | | | | ○ | ○ |
| 367 | | | ハルガヤ | *Anthoxanthum odoratum* | AP | ◆ | | | | | | ○ | ○ |
| 368 | | | トダシバ | *Arundinella hirta* | N | ◆ | | | ○ | ◆ | | | |
| 369 | | | ヤマカモジグサ | *Brachypodium sylvaticum* | S | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | |
| 370 | | | ホガエリガヤ | *Brylkinia caudata* | N | | △ | | | | | | |
| 371 | | | ノガリヤス | *Calamagrostis arundinacea* var. *brachytricha* | E | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 372 | | | ヤマアワ | *Calamagrostis epigeios* | S | ◆ | | | | ○◆ | ◆ | | |
| 373 | | | カモガヤ | *Dactylis glomerata* | AP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | ◆ | |
| 374 | | | コメススキ | *Deschampsia flexuosa* | N | | | | | ◆ | ◆ | | |
| 375 | | | メヒシバ | *Digitaria ciliaris* | PP | | | | | | | | ○ |
| 376 | | | アブラススキ | *Eccoilopus cotulifer* | S | ◆ | | | | | | | |
| 377 | | | イヌビエ | *Echinochloa crus-galli* var. *caudata* | PP | ◆ | | | | | ◆ | ○ | ○ |
| 378 | | | カゼクサ | *Eragrostis ferruginea* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 379 | | | ニワホコリ | *Eragrostis multicaulis* | PP | ◆ | | ○ | | | | ○ | |
| 380 | | | ヒロハノウシノケグサ | *Festuca elatior* | AP | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 381 | | | ウシノケグサ | *Festuca ovina* | N | ◆ | | | ◆ | | | | |
| 382 | | | トボシガラ | *Festuca parvigluma* | S | ◆ | | | | | | | |
| 383 | | | コウボウ | *Hierochloe odorata* var. *pubescens* | N | ◆ | | | | | | | |
| 384 | | | チガヤ | *Imperata cylindrica* | PP | | | | | ◆ | | | |
| 385 | | | ネズミムギ | *Lolium multiflorum* | AP | ◆ | | | | ◆ | | | |
| 386 | | | コメガヤ | *Melica nutans* | E | ◆ | △ | | | ◆ | ◆ | | ○ |
| 387 | | | ササガヤ | *Microstegium japonicum* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 388 | | | ススキ | *Miscanthus sinensis* | S | ◆ | | ○◆ | ○◆ | ○◆ | ○◆ | | ○ |
| 389 | | | ヌマガヤ | *Moliniopsis japonica* | S | ◆ | | | | | | | |
| 390 | | | ネズミガヤ | *Muhlenbergia japonica* | S | ◆ | | ○ | ◆ | | | | |
| 391 | | | ニコゲヌカキビ | *Panicum acuminatum* | AP | | △ | | | | | | |
| 392 | | | ヌカキビ | *Panicum bisulcatum* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 393 | | | クサヨシ | *Phalaris arundinacea* | S | ◆ | | | | ○◆ | | | ○ |
| 394 | | | オオアワガエリ | *Phleum pratense* | AP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | ◆ | ○ |
| 395 | | | スズメノカタビラ | *Poa annua* | PP | ◆ | | | | | ◆ | ○◆ | ○ |
| 396 | | | ナガハグサ | *Poa pratensis* | S | ◆ | | | | ◆ | ◆ | ○◆ | ○ |
| 397 | | | ミヤコザサ | *Sasa nipponica* | E | ◆ | | ○◆ | ○◆ | ○◆ | ○◆ | | ○ |
| 398 | | | キンエノコロ | *Setaria glauca* | PP | ◆ | | | | ◆ | | | ○ |
| 399 | | | エノコログサ | *Setaria viridis* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 400 | | | オオアブラススキ | *Spodiopogon sibiricus* | S | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 401 | | | カニツリグサ | *Trisetum bifidum* | PP | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 402 | | | シバ | *Zoysia japonica* | S | ◆ | | | ◆ | ◆ | | | |
| 403 | | サトイモ | マムシグサ | *Arisaema serratum* | E | ◆ | | | | ◆ | ◆ | | |
| 404 | | | カラスビシャク | *Pinellia ternata* | S | ◆ | | | | | | | |
| 405 | | | ザゼンソウ | *Symplocarpus fotidus* var. *latissimus* | JS | | | | | ○ | ○ | | |
| 406 | | | ヒメザゼンソウ | *Symplocarpus nipponicus* | S | ◆ | | | | | | | |
| 407 | | カヤツリグサ | アオスゲ | *Carex breviculmis* | PP | ◆ | | | | | | | |
| 408 | | | タマツリスゲ | *Carex filipes* | E | | △ | | | | | | |
| 409 | | | ホソバヒカゲスゲ | *Carex humilis* var. *nana* | S | ◆ | | ◆ | ◆ | | ◆ | | |
| 410 | | | ヒエスゲ | *Carex longerostrata* | N | | △ | | | | | | |
| 411 | | | シバスゲ | *Carex nervata* | S | ◆ | | | | | | | |
| 412 | | | ツルカミカワスゲ | *Carex sabynensis* var. *rostrata* | N | | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 413 | | | オニナルコスゲ | *Carex vesicaria* | S | ◆ | | | | | | | |
| 414 | | ラン | ギンラン | *Cephalanthera erecta* | S | | | ○ | | | ○ | | |
| 415 | | | ササバギンラン | *Cephalanthera longibracteata* | S | ◆ | | | | | | | |
| 416 | | | クモキリソウ | *Liparis kumokiri* | S | ◆ | | | | | ◆ | | |
| 417 | | | コケイラン | *Oreorchis patens* | N | | | | | ○ | | | |
| 418 | | | ネジバナ | *Spiranthes sinensis* var. *amoena* | S | ◆ | | | ◆ | | | | |
| 419 | | | トンボソウ | *Tulotis ussuriensis* | S | ◆ | | | | | | | |

○：今回調査での確認種，■：栽植種。
△：植物さく葉標本の存在する種，◇：他の調査での確認種，◆文献により確認された種。